

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学	個人・グループ名	八谷侯一郎	作品名	短脚ロッキングチェア
-----	------	----------	-------	-----	------------



○テレビや本などを、楽な姿勢で長時間見続けることができるような椅子が必要だったので製作した。
また、よりリラックスできるように前後に揺れるロッキングチェアにした。

○足を投げ出して座れるように、椅子の脚の長さを短くしている。

○一番下のロッカーや背もたれなど、全体の八割を手作業で仕上げた。



座板以外の接合方法は、釘を使わずほぞで接合した。場所によってほぞの種類を変えている。座板の部分はだぼで接合した。また、表面は手触りが良いように、かんなどやすりで滑らかに仕上げた。



○左の図のように足を前に投げ出して、楽な姿勢で長時間座り続けていられる。

○普通の椅子と異なり、前後に揺れるのでリラックス効果が高い。

○好きな体勢で座れるように座席部を広くしている。